

+幸せを探すあなたへ

## 運命を変える 13の質問



**幸せを求める人々** 本が重いのは、もともと木だったからという話があります。そのように、すべての人間が幸せを望む理由も、もともと幸せだったからではないでしょうか。ある時、深夜にひとり子どもから、ただならぬ雰囲気の

電話が来ました。「父さんが死んでしまいたいんですって。助けてください!!」しばらくして、その父親と向かい合って座っていました。自分は本当に幸せな生活を送りたいのに、なぜこのように、もがいてもだめなのかわからないと涙声で話していました。これが、はたしてその人だけの問題でしょうか。1年を生きても、100年を生きても、人生だと言います。花より美しいのが人生だと言われています。しかし、人生はいつからか運命という年輪の中に閉じ込められて、自分もわからない不幸の年輪を残しています。成功したと自慢している人々さえも、他人には話せないむなしさの中で、やみの中をさまよっています。私もやはり、そのような道を歩いていた者でした。そのようなある日、なぜ人々が願っていないのに、不幸に陥るようになるのかが分かりました。だれにも話せなくて、話しても理解することができない問題がどんなものなのか分かりました。そして、環境、条件、レベル、知識と関係なく、幸せな道があるという事実を知りました。私ひとりのために家庭と家系と次の世代と全世界を生かせるという事実を知りました。その解答を発見したので、それを伝えてあげたいと、このプレゼントを準備しました。自分の人生の前に、たった5分だけでも真実に立てるならば、最高のプレゼントになるでしょう。

もしかして、こういう問題で悩んでいませんか。熱心に生きているのに、何のために生きているのか意味がなくて、理解できない虚しさの中でさまよっていませんか。それで、自分も知らない間に、インターネット、アダルト、ギャンブル、アルコール、ゲーム、麻薬に中毒になって、人間関係、家庭問題、経済問題で苦しんでいませんか。あるいは、確かに経済的に、社会的に成功したのに、話すことができない自分だけの悩みと、続く問題で苦しめられていないですか。先祖代々、偶像に仕えながら、占いやお祓いをして、お札やお守りを付けても、災いや困難が続いていないですか。ものすごく努力して最善を尽くしても、特別な理由や原因もなく、事業、職場、家庭に困難が続いていないですか。未来の運命が分からず、いつも不安で苦しいではありませんか。ストレスで苦しみながら、うつ病になって、生きる意欲を失って、否定的な考えに捕われ、自殺したいという衝動を感じていないですか。

家庭と家系に思いもよらない不治の病や精神的な病気で、家族が苦しんでいませんか。家庭不和の葛藤の中で、家出、非行、不安、焦りなどで深刻な苦しみを受けていませんか。良くない友人関係によって、子どもの家出、墮落、放浪、盗み癖、いろいろな中毒症の傾向で悩んでいませんか。夜ごとに悪夢、金縛り、幻覚、幻聴に苦しめられていませんか。宗教を持っていながらも、真の喜びと安らぎはなく、罪悪感と悪い霊に苦しめられていませんか。信仰生活をしているのに、真の答えと安らぎがなくて、しばしば不信仰に捕われて、問題の前で挫折して落胆していませんか。

神様のみことばである聖書は、簡単に答えを与えています。

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイの福音書 11:28)

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」(使徒の働き 16:31)

## 長老伝道企画時代 奇跡の時刻表 Oneness

**ダンテの神曲のパロディ** 韓国版のダンテの神曲パロディで、おもしろい文章があります。ある日、ダンテとベアトリーチェ、そして、ウェルギリウスは、地獄を見て回ることにしました。最初の穴には、数えきれないほど多くの人々が狂ったように穴の底から上に向かって這い上がってきていました。穴の上で見張っている悪魔は、休みなくあちらこちらを飛び回りながら、上がってくる人々を棒で突いて落としていました。「ここはイタリアの穴です」彼らは、もうひとつの穴に行きました。遠くから、穴を見張っている悪魔がビールを飲みながら、のんきに散策している姿が見えました。穴には、ひとりが忍耐強く、少しずつ上に向かって這い上がってきて、底では多くの人が静かに彼を見守っていました。悪魔は、その人がほとんど穴の上に向かってきた時になったら、棒で突いて落とすのでした。「これは、ドイツの穴です」三つ目の穴を見張る悪魔は、ウィスキーを飲んでいました。穴の中には、人間ピラミッドが作られていました。人々は、とても体系的に底から上に互いにかからだを利用してピラミッドを積んでいたのですが、最後のひとりがてっぺんにのぼる瞬間、悪魔はウィスキーのコップを置いて、その人の頭を軽く打って、ピラミッドをみな倒しました。イギリスの穴でした。四つ目の穴に到達した時、旅行者は悪魔を見つけることができませんでした。悪魔は遠く離れた木陰に横になっていびきをかいて、そのそばには空のマッコリの瓶がごろごろと音がしていました。穴の中では、数多くの人々が這い上がっていました。しかし、だれかが穴を抜け出す時ぐらいになると、下にいる人々が彼を下に引っ張りました。その穴では、悪魔がすることがなかったのです。「これは、韓国の穴です」

**Oneness** 聖書で神様が最も重要に思われる時刻表が、いつだったでしょうか。多くの人々が福音を聞けるように契約を握ってひとつになる時ごとに奇跡が起こりました。イスラエル民族が出エジプトした日、すべての長老は、一つになって羊の血(血の契約)を塗りなさいと民に伝えました。神様の力を信じて一つになって、神様の恵みの中に入る時、いつでも奇跡は起きました。これが、神様が今日、私たちの重職者に最も望んでおられる時刻表です。サタンの最高の戦略は分裂なのです。



### 神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



### 神様の子どもへの五つの確信

**救いの確信**：イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ 8:15~16、Iヨハネ 5:10~13)

**祈り答えの確信**：神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ 15:7)

**導きの確信**：神様は聖霊であなたの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ 14:26~27、箴言 3:5~6)

**救しの確信**：あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さいます(Iヨハネ 1:9、ローマ 3:24)

**勝利の確信**：救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ 8:31~37、Iヨハネ 5:4)



### 神様の子どもへの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされるようにして、私の現場に神の国が臨むようにしてください。

毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

## 万物を従えさせる御名

神様の前で今まで30年の間、神様の恵みで伝道運動をしてる中で、実を結んだことがあって、とてもがんばったのに実がないことがあります。重要な事実、神様の前でしたことは必ず実が出るようになっていくということです。それで特に3つのことを注意すれば良いのです。生きていくと、いろいろな問題や試みが来ます。この時、だまされてはいけません。むしろ問題がくる時、他の見方をすれば、ちょっとおろかなように見えるほど、神様の前で問題でないと思えば良いのです。私たちは解決する力がないのですが、神様が働かれれば良いのです。本当に神様を信じたら、聖霊の働きを信じたら、解決してくださいと言うこともなくて、心配することなくて、少しだけ待てば良いのです。福音を持った者に迫ってくるすべての問題と試みは、神様の前に立つ機会、私自身を更新する機会、人を生かす機会、神様の力を味わう機会です。私は何の誤りもないのに問題がきたり、試みを受けることが起こったとすれば、必ず神様の大きい答えと時代的な計画が隠されているという事実を悟ってください。私たちの考えと生活が、いつも聖霊の導きを受けられれば、驚くことが起きるだけでなく、私たちの人生を神様にささげる時、未来が見えて、最高の答えを受けるようになります。



**神様の方法** ♥ ひょっとして、方法を使うことになったら、ただ神様の方法のとおりにならなければなりません。伝道やキャンプも、訳もなくするのはなく、必ず門を見つけなければなりません。なるようになる門、なるしかない門、絶対に必要な門を見つけるのが、神様が願われる方法で、開始です。そして、パウロがしたように現場のシステム(祈り場、会堂、講堂、黄金漁場)を利用して、この門とつなげて、弟子を送って現場に持続できる伝道運動を行うのです。それで、だれも勝つことができなく、ついて来ることができない唯一性の祝福に入って、現場の門と未来と次世代をみな生かすのです。唯一性の祝福は難しくありません。福音の中にあらゆるものが備えられているという事実だけ握れば良いのです(コロサイ2:2~3)。それが完全福音です。福音の中に全てのものであるということは、結果的に、伝道の中に全てのものであるということです。これが分かったことを完全伝道と言います。確かに神様はすべての国の人々に福音が宣べ伝えられた後に、終わりが来るとおっしゃいました。この祝福を私が味わうべきなのですが、その方法がまさに完全祈りです。完全祈りということは、24時間祈りの中にいるということでもありますが、ガラテヤ2章20節のパウロの告白のように、私はなくなって、私の中にキリストがあらわれることです。それで、本当に良い祈りは、私をささげることで、インマヌエルを味わうことで、聖霊の働きを味わうことです。



**ナザレのイエス・キリストの名で** ♥ イエス様の御名で祈る時、人間が解決できない創世記3章の問題が解決されます。イエス様の御名は神様の御名で、万物を従えるほどの御名です。皆さんは救われたので、ナザレのイエス・キリストの御名で祈る時、すべての病気、すべての悪霊は離れて、暗やみの勢力は崩れるようになっていきます。「イエス・キリストの御名によって、すべての不信仰、すべての貧しさ、すべての失敗は離れるように!」この時、聖霊の働き、主の御使いの働き、暗やみの勢力が離れる働きが起きるようになります。これが神様の子どもに与えられた恵みであり、権威であり、祝福です。聖霊の働きをだれが防ぐことができ、神様の祝福をだれが奪っていくでしょうか!この祝福が必ず来るために、私たちはうつだけ準備すれば良いのです。

「しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです」(ローマ8:37)  
説教\_柳光洙牧師、整理\_チャ・ドンホ牧師

## 毎日毎日の森の泉

18日(月)

**出会うの祝福(使徒2:41~42)**

祈りの中で聖霊に満たされる力を得る時、人生を左右する重要な出会うの祝福が与えられます。人生を倒す出会うの呪いが崩れ、小さい出会いを通して弟子と世界が生かされる神様の祝福された計画を成し遂げるようになります。

19日(火)

**目を開いて見なければならぬこと**

(ルカ10:1~20)

できごとや事件、問題の中で、事実(内面)を見て、霊的なこと、サタンの戦略、神様の計画を発見すれば、試みに会うことも、落胆することなくなります。現場で神様の導きと、伝道対象者の時刻表を見ることが出来る観察力は、伝道が持続する鍵です。

20日(水)

**私の現場で何を体験すべきでしょうか**

(使徒11:19~26)

聖書の答えの中の最高の答えは、キリストを味わって、神の国が臨む時まで待って、神様がくださる力と証拠(聖霊の満ちし)を体験することです。この時、現場で光を放つ地教会の証人になるようになります。

21日(木)

**伝道の主役(テモテ2:2)**

神様の計画はすべての信徒が、現場に対して心に痛みを持って伝道の主役になることです。すべての信徒が互いにキリストの愛を証しして、専門性がある人物を立てて、地域ごとに光を照らす弟子を探して立てることにおいて、私たちが主役です。

22日(金)

**伝道のための人と身分と水準**

(エペソ1:18~25)

伝道者、これが私たちの身分であり、アイデンティティーです。それで、いつも私のレベルを認めて、福音にあって更新しなければなりません。態度は謙そん、生活は時刻表をのがさずに、言葉は多くの人を生かす美しい言葉、これが世界を生かす伝道者のレベルです。

23日(土)

**伝道運動に対する根本変化(使徒2:42~47)**

初代教会は集まる時ごとに伝道フォーラム、みことばフォーラム、祈りフォーラムを分かちあいました。ただイエス運動、新しいいのち運動、聖霊運動、霊的運動でした。イエス・キリストの御名の中にあらゆることがあるということを経験して、いのちより尊いことはないということをつかんだためです。

## 週間メッセージ

**産業宣教** | 産業人が受ける答えである唯一性に向かつて(創14:14、ヨハネ1:2)

**伝道学** | 最高の準備をしなさい

(サムエル17:35-47)

**核心訓練** | 70人合宿(ルカ10:17-20)

**聖日1部** | 癒される主(出15:19~27)

**聖日2部** | すべての人は、罪を犯したので

(ローマ3:19~31)

## 最高の 知識



イラスト\_コン: スルギ

知識に対する追求が、人間が動物とは違うという重要な反証だ。人間が進化したとしても、進化を維持する初めて段階の動物が、自分が収集した知識で文化を作ることを見ることはできない。ただ人間だけが知識を持ち、知識を蓄積して、それを再生産しながら、文化を作り出す。有史以来、人間は驚異的に、知識に対する欲求が強くて、今でも知識のための事業と競争は、いかなる規制にも、終わりが無いように走って行っている。

ギリシャの哲学者ソクラテスは、質問を繰り返して、真実を勝ち取る弁証法哲学の達人であるが、当時の若者たちが、絶え間ない質問で大衆を窮地に追い詰めるこの論理を学ぼうと思ったことはもちろんだ。結局、ソクラテスはアテネの青年たちを道徳的に墮落させると、陰謀によって、毒薬を飲むようになった。ソクラテスは、自分の知恵が事実、何の価値もないということを知る者が最も賢明だと言いながら、アポロン神殿に書かれた言葉を引用して「あなた自身を知れ」(Know yourself)と言い、真の知識は自分が誰なのかを分けることにあると説明したが、結局は、彼自身も自分が誰かわからなかったようだ。

なぜ人間は自ら分別できないのに、知恵を探し求めて、知識を得ようとするのであろうか。最初人間アダムは美しい知識と知恵をひとり占めにして、思う存分味わえる存在であった。しかし、彼は被造物としての自己満足にとどまったり、感謝に集中できなかったため、自分にも他の人にも必要でない知識を探すようになったが、その背後には、サタンの操縦があった。分かってみれば、結局、神様の権威に挑戦する知識に過ぎない善悪の知識の木に近づいたのだ。人間は、その知識を簡単に得たが、その結

果は、永遠な絶え間ない苦しみの反復の中に入るようになったのだ。人間は、苦しみの解決のために、習慣に従って、また他の知識を追求しているが、完全な知恵を得ようと思っても、地上には完全なものはどこにもない。ただし、その知識に達する道があるだけだ。知識に達する案内板は、ひとまず人々に知識への欲求を満足させるが、その案内板は道が終わったところでは、何の使い道もないことが分かるようになる。その案内板が宗教ならば、福音は道のことである。

ヘブル文学の大家であるガマリエルの弟子だったパウロは、ローマ市民権も持っていたし、ギリシャ語と、ヘブライ哲学と旧約に精通した学者だったが、彼の知識は道に会う前、すなわち案内板に従う時まで偉大だった。真理であるキリストに会った後、彼は自分の知識がちりあくたのように使い道がないと告白したが、理由は太陽の光が照らせば、ろうそくのあかりを持って立っているのが無意味なのと同じだ。福音で道を知らせるイエスが真理のキリストで、すべての問題の解決だという証拠の前で、結局、パウロは、自分の名前をパウロと変えて、真の知識はただイエスで、その真理の最高の価値はキリストであることを告白した。その当時、最高の知識人の告白を、遠い昔のひとりの叫びであるだけだと片付けるには、彼が告白する検証された真の知識があたえる重さはあまりにも重い。キリストを発見した価値がとても大きいから、自分の人生をみなささげても良いほど、キリストの知識が尊いが「このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです」(コロサイ2:3)と言ったように、キリストこそが最高の知識というパウロの告白は、私たちの告白とも同じなのだ。

チョン・ヒョングク牧師(福音コラムニスト)

\* 相談したい方はこちらまで連絡してください